

2010年度

科目名	教育実習 I (英語)(中・高免許希望者)			
担当教員	溝口 健司			
配当	教福3		コード	61680
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数 4
授業テーマ	理論と実践をつなぐ。			
目的と概要	実践現場でしか経験できないことを学ぶとともに、大学で習得した知識・技能を実践につなぐことを目的としている。中でも、生徒・集団の理解、指導の実際の観察、日々の省察を大切にして実習を進める。			
成績評価法	勤務態度、指導計画、指導技術、生徒に対する態度、集団活動の把握と指導、学級経営の理解と参加、実習記録の整理の7項目で評価(比率は均等)する。			
テキスト	なし			
参考書	必要に応じて紹介する。			
履修に当たっての注意・助言	生徒の大切な学習時間を実習に使うわけであるから、実習先の学校に対して誠意ある態度で実習を行うこと。遅刻、無断欠席、提出物の遅延、生徒や教員・保護者への礼儀を失した態度は厳禁。			
講義計画				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的に、実習校と協議のうえ作成した実習計画に沿って実習を行う。</li>   <li>・ 実習の内訳             <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 観察実習</li> <li>2. 授業実習</li> <li>3. 課外実習</li> </ul> </li>   <li style="padding-left: 40px;">* 各校の計画によって時間数等は変化するので、学校・担当教員の指示に従うこと。</li>   <li>・ 実習日誌の記入             <ul style="list-style-type: none"> <li style="padding-left: 40px;">* 作成・提出方法については、学校によって方法が異なるので、学校・担当教員の指示に従うこと。</li> </ul> </li> </ul>				